

心の天気、晴れになれ！

にのみや学園 二宮町立二宮西中学校 学校だより第3号 令和6年5月31日発行不定期発行

<表彰>

第四十二回 二宮町ソフトテニス選手権大会

<中学女子の部> 優勝 準優勝 第三位

<中学男子の部> 優勝 準優勝 第三位

第70回全日本中学校通信陸上競技神奈川県西地区予選大会 兼 第72回西湘地区中学校対抗
陸上競技大会 男子共通走幅跳 第8位 記録 5m49



体育祭

5月23日(木)には、多くの保護者にお越しいただき、体育祭が行われました。

スローガンは、『Keep going 西中！無限大のenjoy!』

「**台風目**」は定番の一つですが、メンバー構成やカラーコーンの回り方、棒の越え方など、細かい作戦が勝敗の行方を左右する競技です。学年が上がるにつれ、迫力が増していきました。クラスの力を発揮するのに相応しい戦いでした。

「**クラス対抗リレー**」の魅力は、その名の通りクラス全員でバトンを繋ぐことです。アンカーは、第1走者からずっと繋げてきたクラスの数分の重みを持ってゴールを目指します。このバトンの重みの単位はどう表したら良いのでしょうか。



「**タイヤ取り**」は、二宮西中の伝統競技の一つです。子どもたちのパワーには圧倒されましたが、よく見ていると、あるクラスでは作戦が練られていて、役割分担をしていたようです。

「**綱引き**」は単純明快な競技だからこそ見ているだけでも楽しいです。力を合わせて！”という言葉がありますが、まさに綱引きは力を合わせないと勝てない競技です。



生徒会種目の「**にのにしウーバー**」は食べ物を運ぶ競技です。

工作したポテトやアイスクリームを落とさないように二人で届けます。



色別対抗の「**ムカデ競走**」は、1・2・3年生で一つのチームになりました。先輩後輩の仲が良いことが、二宮西中学校の良い雰囲気をつくっています。

「**学級対抗選抜リレー**」は各クラスの代表選手たちによるリレーです。代表者に相応しい走りを見せてくれました。





勝っても負けてもお互いを称え合う姿は、スポーツの良さの一つです。輝いた二人に、そしてバトンを繋いできた仲間に拍手を贈ります。

「大縄とび」、大縄を続けて跳ぶのは難しく、練習の時から各クラスともに苦慮していました。それだけに、自分たちの記録を更新するたびに歓声を上げていました。子どもたちは、体育祭をとおして、自分が頑張ること、仲間を励まし鼓舞すること、相手を称えることを学びました。



530 キャンペーン

5月25日（土）に二宮町主催の「530（ゴミゼロ）キャンペーン」が行われ、本校の生徒106名が梅沢海岸に集まりました。町長からは、たくさんの生徒の参加に感激され、お礼の言葉をいただきました。

自分たちが育っているこの町に対して、中学生として貢献することも大切だと思います。



交通安全教室 [スケアードストレート]

5月30日（木）に交通安全教室が行われました。スタントマンによる交通事故の再現を見て、交通事故の恐ろしさを知り、交通ルールを守ることの大切さを学ぶものです。交通事故を間近で見ることによって、その原因をしっかりと理解することができました。



止まらないと・・・



トラックの陰で見えない



斜め横断は危険！